MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呂 健 二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞キル73
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、優れた大韓民国の国是を具現を期す。
一、優れた在日同胞の人権擁護を期す。
一、優れた在日同胞の経済発展を期す。
一、優れた在日同胞の文化振興を期す。
一、優れた日本地域社会の発展を期す。
一、優れた世界平和と国際親善を期す。

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
民団の情報はホームページでも発信しています
公式サイト mindan.org　民団新聞 mindan.org/news　電子紙面 mindan.org/newspdf.php

差別解消へ確かな成果

ヘイトスピーチ対策法施行3年

超党派4議員が記者会見で語る

民団の粘り強い要望活動を経て、特定の人種や民族に対する差別的言動の解消を図る「ヘイトスピーチ対策法（解消法）」が施行されてから3年。同法成立にかかわった西田昌司（自民党）、矢倉克夫（公明党）、有田芳生（立憲民主党）、仁比聡平（日本共産党）の4人の参議院議員が5月31日、参議院議員会館で成果と課題を語った。

記者会見に臨む左から有田芳生、西田昌司、矢倉克夫、仁比聡平の4参院議員

「新しい波」起こせるか

西田氏（自民党）は「ヘイトスピーチは社会的に認められない、文明国として恥ずかしい行為なんだと国会が認めたことに意義がある」と、国の対策法ができた成果を強調した。矢倉氏（公明党）は川崎市や大阪市が差別をあおる団体や個人に、裁判所が一定範囲での活動を禁じる仮処分決定を出したことを指摘し、「大きな成果」と述べた。

参議院法務委員会は2016年3月、在日同胞が多く住む川崎市川崎区桜本を視察した。仁比氏（日本共産党）は「警察に守られながらヘイトデモが（こちらに）向かってきた。人間の尊厳をどのように踏みにじるのかをきちんと認識した」と明らかにした。対策法が施行されたのはこの年の6月3日のことだった。

「人間的、根源的な怒りが根拠となって新しい法律につながった」（有田氏・立憲民主党）

有田氏によれば視察には当時の法務省人権擁護局長も参加し、涙を流していた。同局長はこの衝撃がきっかけで土・日には自らヘイトデモの現場に足を運んだという。

罰則の伴った包括的な差別禁止法を作るべきかという質問については意見が分かれた。

西田氏（自民党）は「日本人全体がヘイトされた者の悲しみを知るべきだ。まずは共通認識を持とう」と教育の重要性に言及。矢倉氏（公明党）も「刑罰で縛れば根絶されるというものではない。他者への理解と寛容を教育という手段でどうやっていくか」と発言。

仁比氏（日本共産党）は地方自治体で反ヘイトに向けた取り組みが広がりつつあることから「国会での議論をもう一度行う時期が来ているかと思う」と語った。有田氏（立憲民主党）も「ネット上の人権被害についてはいまの法律では限界があることは各党で一致できるのではないか。国会で新しい波をつくっていきたい」と締めくくった。

（3面に関連記事）

今号の読みどころ

神戸市が反差別条例

神戸市議会は5日、ヘイトスピーチを抑止するための「条例案」を全会一致で可決した。議会主導による条例は全国初。民団兵庫本部の地道な要望活動が実った。（3面）

初夏の韓国 旅への誘い

初夏に向けて韓国旅行を計画している方に必見。全州、江原道、全羅南道地方の伝統やグルメなど特長を生かしたお勧めスポットを紹介する。（4面）

世界遺産の道を歩く

ソウル～東京　21世紀の朝鮮通信使

〈5〉清水～東京（5月16～23日）

ゴール前夜祭では再会を約し「アリラン・故郷」を合唱

53日完走、抱き合う

【46日目】16日（静岡・交流日）通信使が毎回立ち寄った清見寺を通信使研究家の小幡倫裕さんの案内で見学。本堂には第1回の通信使から歴代の通信使が書き残した詩文が扁額にして展示されている。小幡さんは「この数の多さが交流の歴史を物語る。1回だけでなく200年間の積み重ねが重要」と解説。そして静岡県庁を表敬訪問。民団静岡県本部など主催の歓迎会はウオーカーの竹野昇・袋井市議が司会。李宜弘団長の乾杯で始まり、静岡から参加の韓国ウオーカーが紹介された。

【47日目】17日（清水～吉原32㎞）昨日見学した清見寺を通り薩埵（さった）峠へ。杖を借りて急な階段を上ると右下に穏やかな相模灘が見えてくる。汗をかきかき峠に出たが、富士山は残念ながら雲の中。夏ミカンとビワが実る尾根道を歩き峠の駐車場では冷茶とアイスクリームが迎えてくれた。由比宿本陣跡ではソウルから歩いている在日の李性任さんのご主人、金泳学さんが今回も特製の「キンパ」を差し入れてくれた。

【48日目】18日（吉原～三島27㎞）相模灘を右に見ながら護岸堤防を進む。左側の松並木の上には今日も富士山の姿は見えないがさわやかな風が気持ちいい。所々に「海抜0㍍　津波に注意」の表示板が。韓国ウオーカーは「こんなところで襲われたら怖いなあ」と身を引き締める。途中から日差しを避けて松並木に入る。沼津市役所では頼重秀一市長が道路まで出て迎えてくれた。

やっと富士山が

【49日目】19日（三島～箱根湯本28㎞）休憩した公民館からようやく富士山が見え、韓国ウオーカーはスマホで撮影してニコニコ顔。旧道は深閑として高くそびえる杉並木が続く。「こんな風景は韓国に無いなあ」と初参加の韓国ウオーカー。今回静岡から参加の韓国ウオーカーが増えて日本隊の人数を越え、韓国隊19人、日本隊16人と初めて逆転した。難所の箱根の峠越えは全員が元気に完歩した。

【50日目】20日（箱根湯本～平塚28㎞）箱根～川崎間の2日間を今回3日間に変更。ウオーカーの高齢化が進み、歩行速度が落ちているので、1日の歩行距離を短くして到着時間を早めるためだ。静岡から夫人と共に参加した韓国体育振興会の孫明坤副会長は「思っていた以上に感動的。日韓の人と人との心の触れ合いがいいですね」と笑顔で話す。昼食場所では民団柏支部から差し入れられたキムチを韓国の女性ウオーカーが皿に分け合っていた。

最悪の天候に

ゴールを祝して記念撮影

【51日目】21日（平塚～戸塚23㎞）朝から傘の骨が折れ曲がるほどの横殴りの雨模様。ポンチョが飛ばないよう帽子にクリップで留めるなどの雨対策して歩き出す。今回の行程中、一番の悪天候。昼前、日本隊の女性ウオーカー2人が寒気を感じて歩行不能となり伴走車でホテルへ。藤沢交流館での民団湘南支部の歓迎会後、ようやく雨足も弱くなり、なんとかホテルにたどり着いた。

ロシアから参加

【52目目】22日（戸塚～川崎26㎞）前日とうって変って素晴らしい五月晴れ。ロシアから参加のウラジミールさんは念願の菅笠をプレゼントされ笑顔で歩き出す。今回韓国コースでは台湾から3人、日本コースではロシアから1人が参加した（前回は台湾から2人が日本コースに参加）。

日韓という枠を越えて台湾・ロシアが参加したことは、このウオークが新たな国際化に踏み出したことを意味するのかな。昼食場所の公園で、民団神奈川県本部が冷水と麦茶をタイミングよく差し入れてくれた。

ゴール前夜祭は大いに盛り上がり、乾杯の連続。最後に「アリラン・故郷」を手を繋いで唄い合った。

【53目】23日（川崎～東京20㎞）たくさんの1日ウオーカーが加わってスタート。皇居外苑、桜田門を通り、歓迎の渦の中を日比谷公園にゴール。抱き合い、握手し合い涙を流して自分たちの「足」に感謝していた。

祝賀会では来賓の祝辞に続いて、昔の衣装姿の正使役、朴允熙さんが「政治の世界は政権が代われば変化するが、民間はいつでも同じ交流が続きます。朝鮮通信使ウオークが民間交流に果たしている役割の大きさがよくわかりました」と感想を述べた。

そして宣相圭・韓国隊長は「世界遺産に登録され、通信使への韓国人の関心が高まりました。韓日に台湾、ロシアが加わり、朝鮮通信使の道を平和の道にしていきましょう」と抱負を語った。第7次のソウル～東京の全コース参加者は日本隊10人、韓国隊6人、総参加者数は最多の3792人。

（文・写真　朝鮮通信使友情ウオークの会　金井三喜雄）（終わり）

「韓日打開へ全力」

民団主催歓迎宴 南新大使が決意

南官杓駐日大使の歓迎会が5月29日、民団中央本部が主催して都内のホテルで開かれた（写真）。首都圏の民団や傘下団体、韓人会などから200余人の幹部らが、新任大使の前途を祝した。

呂健二団長は「韓日関係の悪化は私たち在日同胞にとって生活に直結する死活問題だ。外交官40年という経験を持つ南大使が、現在の両国の状況を友好親善ムードに転換してくれると信じている」と期待を込めた。

南大使は「韓日関係が困難な時期に赴任し、身が引き締まる思いだ。両国間のこのような状況は決して望ましくない。何よりも最も困難に直面しているのが在日同胞の皆さん。1日も早く打開できるよう、全力を尽くす気持ちだ」と約束した。

また、「韓日関係が重要だということは韓国政府も確固とした立場を持っている。過去史問題については最大限冷静に対応し、両国の友好・協力関係に影響を及ぼさないようにというのが韓国政府の基本的立場だが、現実はそういかず、非常に残念に思っている」と付け加えた。

一方で、在日同胞の多様化をはじめ、法的地位向上、ヘイトスピーチ根絶など、在日同胞社会が抱える課題についても「大使として、皆さんとともに悩み、同胞社会が発展していけるよう積極的に支援していく」と同胞との積極的な対話に意欲を見せた。

近畿でも歓迎会

【大阪】6日には、民団近畿地方協議会（協議会長＝呉龍浩民団大阪本部団長）主催による南大使の歓迎会が大阪市内のホテルで開かれ、呉泰奎駐大阪韓国総領事はじめ、2府4県の民団と傘下団体の幹部ら90人が参加した。

茨城で初の組織学院 3県20人が修了

【茨城】第238期在日同胞リーダー育成スクール（組織学院）茨城教室が同県鉾田市で開かれた。茨城では初開催で金桂一茨城本部団長を学生長に茨城と栃木、群馬から21人が受講し、1泊2日の規定課程を受けた20人が修了した（写真）。

講義は民団中央本部の鄭夢周副団長の「同胞社会と民団の歴史・役割」「宣言・綱領」など。

分任討議では「私が組織のトップなら○○を実践するか？」をメーンテーマに意見交換した。

第1班（研究長＝孫弘一茨城本部副団長）は「団員増と定着を図る」とし、①若い社会人を対象にした交流行事企画②子育て世代のネットワーク化③本部・支部・婦人会が三位一体となって同胞宅の戸別訪問などを掲げた。

第2班（研究長＝張仙鶴茨城本部常任顧問）は「韓日親善、同胞の生活基盤向上」などを掲げ、新定住同胞が気軽に参加できる環境作りを図ることなどをまとめた。

婦人会大研修始まる

まず九州・四国・中国地協

【大分】在日本大韓民国婦人会（朴善岳中央本部会長）の2019年度大研修会が4日の「九州・四国・中国地協」から始まった（写真）。大分県別府市で開かれた同地協の大研修会には9地方本部の幹部ら約150人が参加した。開会式には開催地の民団大分本部の呉成秀団長をはじめ、民団中央本部の呉英義副団長、九州地区の民団団長に孫鍾植駐福岡総領事、白眞勲参院議員、河野成司大分県議会議員らが激励に駆けつけた。

創立70周年を迎える今年はテーマを「歴史を未来に受け継ぐセミナー」と題した。開会に当たり、朴会長は「私たちは在日1世の懸命に生きる背中を見て育った。『100歳時代』を生きる私たちは、清く美しく輝く力を婦人会活動で持続しよう」と呼びかけた。

呉英義副団長は「婦人会の活発な地方は民団も元気が良いよう。これからも助け合い、在日同胞の未来のために頑張りましょう」と激励した。

中央本部事務局から東京五輪後援募金の提議がなされ、了承された。

翌日の講義は世宗研究所の陳昌洙所長、リンパインストラクターの中内郁子氏、「詩人尹東柱を記念する立教の会」の楊原泰子代表の3氏。

大研修はこの後7月5日まで、東北、近畿、関東、中北の順に全国6ブロックで開催される。

第64回迎えた顕忠日追念式

韓国中央会館で行われた顕忠日追念式

第64回顕忠日追念式が6日、港区の韓国中央会館で営まれ、戦没者遺家族、民団と傘下団体幹部ら160人が参列した。在日学徒義勇軍の犠牲者135人を慰霊する中央会館前の「忠魂碑」に呂健二団長と南官杓駐日大使が代表献花を行った。

呂団長は献花後の追念辞で「私たちは北韓が早期に核を完全に廃棄し、韓半島に明るい未来が訪れることを願っている。民団73年の歩みは自由民主主義と平和統一に寄与してきた歴史であり、これからも在日同胞の安全と生活を守り、韓日友好のために努力していく」と決意を示した。

南大使は「今、私たちが享受している自由と平和、民主主義の繁栄は、殉国先烈の犠牲の上に築かれたものだ。その愛国心への感謝の意を心に刻み韓国をより発展させていくことを今一度誓う」と述べた。

駐日大使館の金成擥国防武官や崔映培総領事、民団東京本部の李壽源団長をはじめ、参列者一同が献花し、式典は厳粛に執り行われた。

第64回迎えた顕忠日追念式

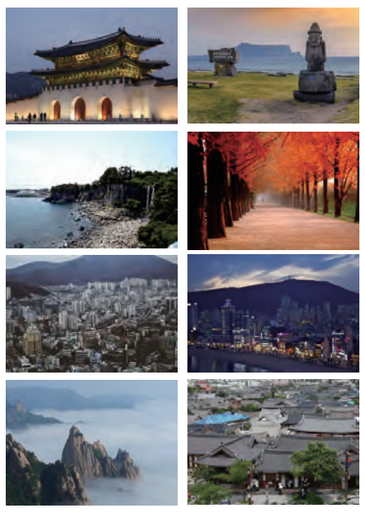
【広島】中国地方協議会（会長＝金政郁宮城本部団長）は5月31日、山形市のホテルで開催。地協7地方本部から25人が参加した。

金協議会長が「議題に地方本部3機関長の就任要件があるが、東北は大半が過疎地方だ。皆さんの意見をしっかり出してほしい」と呼びかけた。各地方本部の主要活動報告と地協事業・行事の動きについて説明があり今年7月29日から2泊3日間、東北地協合同で東北版のオリニジャンボリーを秋田県田沢湖で開催することが強調された。

地方本部3機関長就任要件の国籍条件について撤廃を要望する内容の建議書を7県地方本部団長名と、東北地方協議会の連名で採択した。

【広島】中国地方協議会（会長＝李英俊広島本部団長）は5月28日、民団広島本部会館に全5地方本部から22人が参加して開かれた。3機関長就任の国籍要件に関しては、開放すべきとの意見が圧倒し、中央本部に地方協議会名で建議書を提出することになった。

まずは自身の源流を知ることから始まる
ルーツを知る旅
故郷訪問 2019



ルーツを知る旅 故郷訪問2019
日　程：2019年9月20日(金)～23日(月)
集　合：韓国ソウル市近郊
宿　泊：ソウルおよび各市道
対　象：本会会員
定　員：120人
締　切：2019年7月26日(金)
参加費：30,000円

プログラムと日程
【初日】入国/特別講演/ウェルカムパーティー
【2～3日目】地方（故郷）へ移動/フィールドワーク/グループ体験
【3日目】夕方ソウルへ移動/フェアウェルパーティー
【4日目】全体企画/出国
※日程とプログラムの内容は、変更する場合もあります。

韓国青年会でしか味わえない体験
祖先の故郷を覗きルーツを探ろう

お申込みとお問合せ
TEL：03-3453-0881 / FAX：03-3453-2326
mail：kokyo@seinenkai.org
申し込みは、FAXまたはメールで
主　催：在日本大韓民国青年会

東西南北

◆U20W杯で韓国が36年ぶり4強

サッカーのU20ワールドカップ（W杯）ポーランド大会の準々決勝が9日（日本時間）行われ、韓国は3－3からのPK戦の末にセネガルとの死闘を制し、ベスト4入りを果たした＝写真。韓国の4強入りは1983年大会以来、36年ぶり。1－2で迎えた後半ロスタイムに劇的な同点ゴールを決め、延長戦では先にゴールしたものの、終了間際に同点ゴールを許し、PK戦で3－2で勝利した。

◆JTBCが26～32年五輪放映権獲得

韓国のテレビ放送局JTBCがこのほど、2026年～32年夏季・冬季五輪の韓国中継権（放映権）を獲得した。6月4日に国際オリンピック委員会（IOC）との間で調印式を行った＝写真。JTBCは28年ロサンゼルス五輪、26年と30年の冬季五輪、32年の夏季五輪をはじめ、同期間に開催されるユース五輪のすべてのメディア関連の権利を持つことになる。

◆ソウル市がタクシー呼出アプリ

ソウル市が6月1日から、乗客が空車を指定して呼び出せる公共の乗車アプリ「S－Taxy」サービスの運営を開始した。ソウル市の全タクシー約7万2000台が対象。利用者は目的地を表示しない状態で、周辺1キロ以内の空車を検索して好きなタクシーを呼び出せる。

◆夏季休暇先の人気1位は済州島

就職ポータルサイト「ジョブコリア」と宿泊アプリ「ヤノルジャ」が共同で成人男女2373人を対象に今年の夏休みのトレンドについて調査した結果、済州島（37.8%）が国内の休暇地1位に選ばれた。2位は江原道（22.9%）、3位は釜山・蔚山・慶南（12.5%）。夏休みを国内で過ごすと答えた割合は81.8%、海外で過ごす計画と答えた割合は18.2%だった。

◆ペコちゃん日焼け止めが人気

韓国コスメブランド「Holika Holika」とペコちゃんのコラボコスメ「スイート・ペコ・エディション」の日焼け止めが話題だ＝写真。バームタイプの「ウォーターメロン・アイスサンスティック」（2万ｳｫﾝ）はスイカ成分配合で肌鎮静や水分補給効果がある。「マイルド・サンクッション」（1万6900ｳｫﾝ）は、トマト、スイカ、オレンジなど果物6種成分を配合し、肌の保護や鎮静効果がある。いずれも子どもも使える低刺激タイプ。

◆「2019ソウル国際図書展」を開催

国内最大の本の祭典「2019ソウル国際図書展」が6月19日から23日まで、三成洞のCOEXで開かれる。テーマは「出現」。同展では、出版界の動向や問題だけでなく、難民・多文化家族、言論出版の自由などの社会的イシューを扱う予定。入場料は一般5000ｳｫﾝ、学生3000ｳｫﾝだが、ホームページで事前登録すれば無料。

「韓国語」人気じわり 全国474大学で設置

2014年現在

02年対比13.7%増加 K―POPも追い風に

帝京大学 李恵正講師が調査

大学での選択授業項目、第2外国語として「韓国語」のニーズが静かな広がりを見せていることがわかった。

第2外国語（学科も含む）として「韓国語」を設置する大学は2002年当時で国立58、公立30、私立234の合わせて322校だった。これが14年になると国立64、公立50、私立360の474校と13・7%の増加ぶり。

調査にあたった李恵正さん（帝京大学外国語学部「コリア語コース」講師）は「フランス語、ドイツ語のニーズが減少している。その間隙を中国語を含むアジアの言語が埋めている」と示した。

李さんが同大学で韓国語を学ぶ207人の学生に今春、アンケート調査したところ、学習に至ったきっかけはK―POPと韓国文化への関心が半数以上という。「旅行」、「趣味」といった動機は15・4%にしかすぎなかった。

K―POPや韓国ドラマ好きの学生にはやはり魅力的な言語だったようだ。04年放映のテレビドラマ「冬のソナタ」を機に始まった韓流は一時、衰退したが、いまは第3次のブームが到来したといわれている。東京・新宿の「コリアンタウン」新大久保を訪れているのも好奇心旺盛なこうした世代だ。

ネット上には「授業内にて韓国で話題となっている記事を読んだりして、韓国の社会情勢や文化について学ぶことができました。語彙が増えてくると、自分の好きなK―POPの曲の意味が分かってきたりして楽しかったです」（同志社大学商学部3年生／女性）という声も見られた。

千葉県東金市に本部を置く私立城西国際大学では4月から国際文化学科に「韓国語コース」を新設した。

関東大震災

惨劇を五感で追体験

東京　軍隊による加害現場

1923年の関東大震災から96年。公的資料に記載された当時の軍隊による虐殺地を中心に訪ねる市民団体主催のフィールドワークが1日、東京都内であった。在日同胞を含む約40人が参加した。

出発地は東京のはずれにある今井橋。江戸川区と千葉県市川市を結ぶ旧江戸川にかかる。9月2日から4日にかけて千葉県習志野から出動した騎兵第15連隊が少なくとも3件8人の同胞を殺害した現場だ。

資料では千葉県南行徳村が現場だが、実は東京都内だった。「騒ぎ立てたため、極めて危険だった」という軍側の記録も事実に反する。実は後ろ手に縛っての一方的な虐殺だったことが民間の証言で裏付けられている。

この日の案内と解説を務めた西崎雅夫さん（一般社団法人ほうせんか理事）は「軍隊は平気でうそをつく。軍の記録ではわからないことが民間の証言で裏付けられた。おそらく自ら目撃した事実を記録せざるを得なかったのだろう」と語った。

江東区大島8丁目、東大島文化センターが建っている場所は「集団虐殺の現場」となったところ。ここで死体を焼いて処分したのだ。公的記録によれば犠牲者は200人。民間証言によれば300人以上といわれている。この中には中国人も多く含まれていた。

一行は最後に永代橋にたどり着いた。ここでは32人を連行し、川に飛び込んだ17人を実弾17発で殺したとされる。実際は処刑したようだ。残りは殴り殺されたという。童画家・河目悌二が自ら目撃して現場をスケッチしている。参加者は隅田川を前に全員で追悼の「アリラン」を斉唱した。

童画家・河目悌二の作品とされるスケッチを示して永代橋での虐殺について語る西崎雅夫さん

「韓国文化に関心を」

長田高校で出張テコンド教室

神戸教育院

テコンドの練習に励む長田高校の生徒たち

【兵庫】神戸韓国教育院（宋賢美院長）は5月30日、兵庫県立長田高等学校（神戸市長田区）でテコンドの体験教室を行った。今年で2回目。昨年は同校のコリアンカルチャークラブが同教育院を訪れてテコンドを体験したが、今年は空手部も参加した。

生徒たちは世界テコンド連盟国際審判員で、公認7段の李光浩さんの指導を受けてさわやかな汗を流した。空手部の井村鈴さん（3年）は「貴重な体験ができた。教わったことを空手の練習に取り入れて、スピードをつけたい」と話していた。

テコンドは2000年のシドニーオリンピックから正式種目となり、全世界200カ国、約7000万人に愛される韓国の伝統武芸。宋院長は「スポーツを通じて、民間レベルでの交流が深まり、韓国文化への関心が高まることにつながれば」と期待を寄せた。

男子高校生が迫熱の騎馬戦

京都国際「体育祭」

【京都】京都国際学園（李隆男理事長、朴慶洙校長）の第73回体育祭が5月27日、同学園グラウンドで行われた。

大会長の朴校長が「今日はお互い尊重しあい、楽しんで喜びあう体育祭にしよう」と呼びかけた。来賓として参加した民団京都本部の金政弘団長も「ファイティン」と大声で激励した。

男子高校生による騎馬戦では赤、白の各8チームに分かれて運動場を走り回り、相手方の帽子を取り合った。保護者席からは声援が飛んだ。

大縄跳びや綱引きでは、婦人会京都本部の金和子会長をはじめとする役員ら25人が「頑張れ」と大声で応援した。

赤、白各8チームに分かれて帽子を取り合い

格安ルーツ探しの旅

青年会「故郷訪問」参加者募る

青年会員を対象とした「ルーツを知る旅 故郷訪問2019」の募集が始まった。

日程は9月20日からの3泊4日間。ソウルに入国し、2～3日目はグループ別にそれぞれの本籍地を訪ねる。参加費は3万円。定員120人。締め切りは7月26日。

問い合わせ先は青年会中央本部（03・3453・0881、FAX03・3453・2326）。

旭川―仁川間に大韓航空便就航

10月26日まで

北海道旭川と仁川間に1日、大韓航空（KAL）便が就航した。運航は10月26日までの月・水・木・金・土の週5便。仁川からはシンガポール、グアム、ロサンジェルスの各空港にも連絡している。KE730便＝旭川13時40分発、仁川17時5分着（ただし、土曜日は旭川12時15分発、仁川着15時40分着）。KE729便＝仁川8時20分発、旭川11時15分着。

エアプサン社は北九州―大邱に

毎日1便運航中

北九州と大邱間には5日、アシアナ航空傘下の格安航空会社（LCC）エアプサンが就航した。運航は毎日1便。北九州8時30分発、大邱9時35分着（月・火・金）、北九州9時発、大邱10時着（水・木・土・日）。大邱発6時40分、北九州着7時40分（毎日）。

改元フィーバー 新聞記者と語る

民団鳥取「在日講座」

【鳥取】民団鳥取本部（黄龍也団長）の「在日講座」が1日、同本部であった。

第1部では同本部の薛幸夫常任顧問が、改元フィーバー祝祭に沸いた日本社会の現状について、鳥取支局に勤務する若手記者と語り合った。薛常任顧問が日本近現代史研究者のケネス・ルオフ氏が分析した世界中の象徴君主制、そして日本の象徴天皇制との比較などを引用しながら、日本における根強い天皇制民主主義と韓国国民が持つ天皇観について語ったのに対し、記者は柔軟な視座で応じた。

第2部はルワンダ虐殺と、そこから逃げのびた人々を描いたヒューマンドラマ「ホテル・ルワンダ」を鑑賞した。

◆訂正　5月29日号1面、「友情ウオークゴール」の記事中、「川越唐人揃いが…」とあるのは、「民団大田支部も農楽隊を構成し壮快な演奏で華をゴールに添えた」に訂正します。

東西南北

〈27〉

岐阜県大垣市

世界記憶遺産 朝鮮通信使 善隣友好の径路を歩く

藤本巧（写真作家）

「朝鮮山車」の伝統引き継ぐ大垣祭

毎年5月になると岐阜県大垣市では、大垣祭が開催される。美濃路を朝鮮通信使の行列が通り過ぎる様子を模して、1648年（慶安元年）に竹嶋町の人たちが、八幡神社の祭礼に「朝鮮山車（だし）」を繰り出したのが始まりであった。

資料では「朝鮮王山車・唐人行列」とか、朝鮮通信使が全昌寺に宿泊したことを由来して「全昌寺練物」と呼ばれたこともあった。それから練物の屋台に飾り立てた大将官人形の朝鮮衣装は、京都西陣の織物と記されていた。それらの風景が一風変わっていたことから、異国の「曳山（ひきやま）行列」として話題になった。

しかし明治維新後、廃仏毀釈運動の一環として、神道に関係のない祭りは排斥された。竹嶋町の人たちは、必死に朝鮮山車を残そうと「朝鮮王竹島町」の幟（のぼり）を「猿田彦大神」に変えたりしたが、朝鮮山車は1874年に姿を消した。現在の高嶋町の山車は「朝鮮山車」から「榊車山（さかきやま）」に引き継がれた。

大垣市の歴史学者・山田春美さんが市の文化財を調べていたとき、山車倉庫の屋根裏に眠っていた衣装箱の中から「朝鮮山車」に関連した品々が発見された。そのとき100年もの間、ずうっと眠っていた遺物が蘇ったのである。

朝鮮服は2点。金襴の幾何学紋様に朝鮮民画から影響を受けたであろう文具模様。もうひとつは伝説の生きものなどを配した物。両方とも刺繍が施されていた。祭事衣装以外にも綿の靴、冠、笛なども見つかったという。

大垣市郷土館には、それらの品々が陳列されている。特に朝鮮王の国使を模した大将官人形の頭部、そして両脇には「朝鮮王」と「猿田彦大神」の幟などが、来館者の目に止まる。

大垣市十六町の人馬を提供する問屋場では、朝鮮通信使に親しみを感じ「豊年踊り」を催した。ささやかな手作りの行列は、朝鮮服のラインを演出するため野の花を衣装に貼りつけた。楽器は竹で朝鮮笛やラッパを真似てこしらえた。しかし当時を受けつぐ祭りは1962年（昭和36年）に途絶えてしまった。

それから家康の三回忌から始まった名古屋東照宮の祭礼。ここでも唐人風の衣装での行列であった。そのときの唐子車は名古屋祭りに引き継がれている。

世界記憶遺産に候補になってからは、朝鮮通信使の行列はより拡散され、四天王寺ワッソにも登場するようになった。

倉庫の屋根裏に眠っていた「朝鮮山車」の関連品

美濃路を通り過ぎる様子を模して始まった「朝鮮山車」、現在は「榊車山」に引き継がれている

ウォンレート

SBJ銀行調べ（6月11日現在）

送金時	1万円	両替時	1万円
韓国⇒日本	110,838 ｳｫﾝ	ウォン⇒円	112,476 ｳｫﾝ
日本⇒韓国	107,562 ｳｫﾝ	円⇒ウォン	105,924 ｳｫﾝ

大星商事株式会社
株式会社ザ・ベスト
株式会社サンズ
会長　朴安淳
代表取締役　髙恵子
代表取締役　朴相昱
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-25-8 松濤アネックス4F
TEL03-5453-3225　FAX 03-5453-3100

New head office opens!
新本店オープン記念定期預金
横浜市中区馬車道エリア
年利0.5%（税引後0.398%）非組合員の方は0.4%
【お申し込みいただける方】個人・法人の方
【お預け入れ期間】3年
【募集金額】400億円
【お預け入れ金額】50万円以上
詳しくは、店舗までお問い合わせください。
お取扱い期間 2019 6/3(月) ▼ 2019 9/30(月)

2020年2月25日(火) 新本店ビル オープン予定！
ともに羽ばたこう未来へ
横浜幸銀信用組合
YOKOHAMA KOUGIN
0120-86-1493（ハロー いいしんくみ）
【相談受付時間】平日9:00～17:00
※携帯電話・スマートフォンからはご利用いただけません。お取引店舗または最寄りの店舗へお電話ください。
https://www.yokohamakougin.co.jp

神戸市が反差別条例

議会の主導 全会一致で可決

【兵庫】神戸市議会は5日、「神戸市外国人に対する差別の解消と多文化共生社会の実現に関する条例案」を全会一致で可決した。施行は来春。公明、共産、こうべ市民連合、新社会の4会派など36人による議員提案だった。ヘイト行為を抑止するための議会主導による条例は全国初とされる。

来春に施行へ

条例は外国人に対する不当な差別的言動にとどまらず「あらゆる差別」を対象としている。そのうえで市に相談体制の拡充と異なる生活習慣や文化の違いを理解し、尊重する多文化共生教育、および人権啓発を求めた。

神戸は1868年の開港以来、世界に開かれた都市としてアジアを中心とする諸外国から来訪してきた人々が共に街をつくり、独自の多文化共生の生活文化を生み出してきた。こうした社会風土からして、議案の提出は必然だったようだ。

条例制定への動きは、民団兵庫本部（車得龍団長、当時）が14年、公明党兵庫本部にヘイトスピーチの禁止法の制定や地方議会での意見書採択などの政策要望を行ったのが始まり。政策要望を受けた赤羽かずよし代表（当時）は「ヘイトスピーチは国際社会との共生にそぐわない。健全な日本社会を育てるのは公明党の使命だ」と応じた。

法務省の調査によれば、県内でのヘイトスピーチは12年から15年9月にかけて41件を数えた。これに対する神戸市の対応は情報取集や啓発活動にとどまり、独自の条例案の検討には「必要性は見いだせない」というものだった。民団兵庫本部の金相英事務局長は「議員同士で議論を積み重ねて、対策法を実行するための条例を作ってほしい」と呼びかけてきた。

「多文化共生社会へ一歩」民団兵庫 歓迎談話

「ヘイトスピーチ対策法（解消法）」施行の直後から、神戸市会へ条例制定要望活動を継続して行ってきた結果、この度、条例が可決されたことを評価したい。

理念条例ではあるが、「不当な差別を許さない」という意思を、神戸市会全会一致で可決したことの意義は大きい。今回の条例は今後、神戸市における多文化共生社会づくりにとって大きな一歩となるはずだ。

一方、神戸市にとどまらず、兵庫県下の他市町にも、条例制定を含めた「差別を許さない」制度と環境づくりを、民団兵庫としてこれからも推し進めていきたい。

人種差別撤廃へ 法の整備求める

院内集会

ヘイトスピーチ対策法施行から3年

「ヘイトスピーチ対策法（解消法）」施行から3年。外国人人権法連絡会をはじめとする複数の市民団体が5月29日、参議院議員会館で院内集会を開き、4月から施行された改定入管法と絡めて外国人の人権擁護や人種差別撤廃に向けた支援制度と法整備を訴えた。

安田浩一さん（ジャーナリスト）は、川崎・登戸での無差別殺傷などのような凶悪事件が起きるたびにネット上で「犯人は外国人に違いない」という憶測にまみれたデマが飛び交い、新定住の外国人がおびえて暮らさざるをえない現状を嘆きながら「これがおもてなしの国」といえるのかと語気を強めた＝写真。

鈴木江理子さん（国士舘大学教授・社会学）は「差別の事実を認め、法律をつくったことは意義がある」と一定の評価を与えた。一方で啓発に頼る「対策法」の限界も指摘。反人種差別教育、明確な禁止・制裁規定が必要と訴えた。

師岡康子さん（弁護士）も『対策法』施行から3年経ってもヘイトスピーチとは何かという国によるガイドラインもなく、解消法でできることもほとんどやっていない」と指摘。移住労働者の受け入れの前に禁止規定や罰則をを含めた人種差別撤廃基本法の必要性が高まっていると強調した。

集会には156人が参加。「外国人・人権基本法と人種差別禁止法」の制定を日本政府に求める決議案を採択した。

福岡で韓商連総会開く

朴義淳会長「地方韓商設立に期待」

福岡韓商の設立を期待すると述べる韓商連の朴義淳会長

【福岡】一般社団法人在日韓国商工会議所（朴義淳会長）の第57期定期総会が5月24日、福岡市内の会場で開かれた。

来賓として、民団中央本部の鄭夢周副団長、民団福岡本部の李義明副団長、青年会中央本部の鄭昇栄会長、在日韓国青年商工人連合会の姜光黙会長、神奈川韓国青年商工会の李寿浩会長、福岡納税経友会小倉支部の朴幸太郎会長、韓国福岡JC特友会の安浩二会長、韓国福岡JCの櫻井宏樹会長らが参席した。

福岡での開催にともない、福岡・九州地域の青商、JCをはじめとする実業人30人余りも参加し、全国の韓商会員を含め総勢100人が参席した。

福岡での総会開催について、朴義淳会長は「地方韓商が一箇所でも多く増えることは、その地域の経済人だけでなく、全国の経済人のメリットに繋がると考えている。特に福岡は在日同胞の方も多く、韓国との交流も盛ん。この地域に韓商がないのは、我々韓商連、全国の韓国系経済人にとっても大きな損失と考えている。民団福岡を中心に、福岡経友会、青商、福岡JC特友会、福岡JCの皆さんの力を借りて福岡韓商の設立を期待している」と意気込みを語った。

定期総会は正会員149人中、132人（委任状含む）が出席。活動報告と決算報告に続いて事業計画案、予算案が承認・可決された。予算案の中では、地方韓商の負担を軽減することなどを目的に、負担金を減額することが発表され、出席した地方韓商会員からは歓迎する声が聞かれた。

当日は定期総会前にコリア・レポート編集長の辺真一氏を講師に招き、「韓日関係と南北関係をめぐる在日の役割」をテーマに講演会が行われた。

多文化共生の神戸へ

兵庫韓商 街づくりテーマにシンポ

【兵庫】兵庫で暮らしている在日同胞をはじめとするアジア系住民コミュニティーの活性化を目指すシンポジウム「なぜ、神戸にコリアタウンはなかったのか・・KOBE City型アジアンパーク創生にむけて」が1日、神戸・三宮であった。在日韓国商工会議所兵庫（趙珉一会長）が主催した。

立命館大学産業社会学部の原尻英樹教授は「多文化共生タウンの創造～在日経験と海外コリアンの生き方から学びの可能性」と題して講演。「人と人との関わりの中で多言語多文化共生社会をつくっていく、コミュニティーづくりが重要」と強調。関西大学商学部の崔相鐵教授は東京・新大久保「コリアンタウン」について問題点や課題を述べた。

続くパネルディスカッションでは登壇者が神戸での多文化共生について意見を交わした。

南京町商店街振興組合（神戸市中央区）の曹英生理事長は、「さまざまな宗教や文化など、渾然一体として存在する街が神戸」と述べ、共生社会の素地が十分にあることを強調した。社労士事務所アジールの高龍弘代表（兵庫韓商戦略研究特別委員長）は戦前の神戸新聞記事を紹介しながら「形は違えど歴史的には在日同胞が働き、生活する場としてのコリアンタウンはあった」と指摘した。

講演する原尻英樹立命館大学教授

在日同胞の愛国心称える

駐横浜総領事館 新築25周年式典

【神奈川】駐横浜総領事館（李明烈総領事）の新築竣工から25周年を迎え、記念の式典が5日、同庁舎内であった。冒頭、李総領事があいさつに立ち、「横浜市内で唯一の外国公館としてこれからも地域民間交流の拡大と在日への支援という任務をまっとうしていきたい」と抱負を述べた。

同公館は69年8月、横浜市山手の一等地に在日1世の愛国心と情熱で誕生した。李総領事は庁舎内に建つ「記念碑」の前に立ち、「限りない感謝の祈りを捧げるのが日課」になっていると明かした。竣工の後、73年に増築され94年には韓国政府の予算で現在の韓国情緒あふれる庁舎に生まれ変わった。

李総領事は竣工当時に「後援会」副会長を務めた李鍾大氏に代わり、招待客を代表して子息の正寿氏（66）に感謝状を贈った。正寿氏は駐横浜総領事館について「在日の団結の証。決して裕福でなかった在日1世を突き動かしたのは強烈な祖国愛と同胞愛だった」と涙ながらにあいさつした。

民団のほか、神奈川県と横浜市から議会と行政、日韓親善協会の関係者ら約100人が参席した。

在日支援と民間交流の拡大を誓う李明烈総領事

進化するガイドライン

公共施設でのヘイトスピーチ「言動要件」のみで規制

【京都】亀岡市が4月1日から公共施設でのヘイトスピーチを禁止するガイドラインを施行した。使用制限の要件は次の通り。

「『不当な差別的言動』が行われることが、客観的な事実に照らし、具体的に明らかに予測される」「『不当な差別的言動』が行われる蓋然性が高いことによる紛争のおそれがあり、警察の警備等によってもなお混乱を防止できない」ケース。施設管理者が外部有識者から意見を聞き、不承認または不許可とする。

京都府内での公の施設などにおけるヘイトスピーチ防止のための使用手続きに関するガイドラインを策定する動きは、2018年3月の府から始まった。府のガイドラインを参考に同年6月には京都市が策定し、井出町、宇治市と広がっていった。亀岡市は府内5番目。

いずれもヘイトスピーチの内容そのもの（言動要件）のみでも使用制限の判断ができる「言動要件または迷惑要件」としており、「言動要件かつ迷惑要件」と定めた川崎市よりも対象をより広くとらえた内容だ。

京都 府内5自治体に拡大

民団愛知 組織活性化へ 一丸に

新会館で各級幹部セミナー

あいさつする朴茂安団長

【愛知】2019年度愛知県下各級幹部セミナーが2日、民団愛知県本部（朴茂安団長）会館で開かれ、愛知県下の民団支部・傘下団体の幹部ら200人が参加した。あわせて、駐名古屋総領事館（鄭煥星総領事）主催の次世代民族教育シンポジウムも開催された。

第1部の組織幹部拡大会議で朴団長は「新元号の年、新会館で開催できたことに喜びでいっぱい。民間交流、民間レベルでの親善を誘導していくのが民団の役割。皆さんが楽しく参加できるような行事を企画し、動員に力を入れ、組織活性化につなげていこう」と呼びかけた。

中央本部の梁東一監察委員長は「今日は今年度のスタートを切るセミナー。方針完結をめざしてがんばろう」と激励。鄭総領事も「愛知組織の根幹となるセミナーで、皆さんが民団のリーダーとして同胞社会に寄与することを願っている」と期待を寄せた。

19年度活動示達では、各種地域イベントへの参与、次世代育成事業としてオリニキャンプの継続開催などのほか、同胞世帯訪問活動に取り組むことが確認された。民団愛知70年史の発刊は7月ごろを目指す。

2部の講演会は名城大学外国語学部の呉大煥教授を講師に迎え、「日本に住んでいる我々が何故祖国の言葉を学ばなければならないのか」と題して、言葉の習得方法や効果などを述べ、「学習者のモチベーションをどのように維持させるのか、その環境づくりが大事」と強調した。

学徒義勇軍同志会 2年ぶりの総会

会長に王正男氏

在日学徒義勇軍同志会（趙仁石会長代行）は、6日に挙行された第64回顕忠日追念式後に2年振りとなる第53回定期総会を韓国中央会館で開催した。総会は2018年の開催が本来であったが、同年6月に朴鳳珉会長（当時）が急逝。その後も諸般の事情で先送りとなっていた。

総会では2年間の活動報告・決算報告および監査報告が満場一致で承認された。その後の役員改選では、新会長に王正男氏（写真、京都市在住）が選出され、副会長に趙仁石氏（岡谷市）と文貞碩氏（名古屋市）、理事に朴元相氏と柳再萬氏（ともに東京都）が選任された。

1950年に勃発した韓国戦争に志願参戦した在日学徒は642人であり、そのうち135人が戦死している。一方、生存者のうち、265人は日本に戻れたものの、242人は韓国残留を余儀無くされて来た。

いまも健在なのは在日5人、韓国側3人の計8人だけとなった。しかし、同志会では例え1人でも参戦者が存命である限り会長とし、会を存続させることを基本方針としている。

拡大幹部会議で推進事業を協議

民団大阪本部

【大阪】民団大阪本部（呉龍浩団長）は5月24日、大阪市北区の大阪韓国人会館で開かれ、金会長を満場一致で選出した＝写真。金会長は「新回定期総会が2日、民団愛知県本部会館で開かれ、金会長を満場一致で選出した＝写真。金会長は「新

金会長を再選

体育会中北総会

【愛知】体育会中北本部（金尚弘会長）の第46回定期総会が2日、民団愛知県本部会館で開かれ、金会長を満場一致で選出した＝写真。金会長は「新

関西本部でも

【大阪】在日本大韓体育会関西本部（権五雄会長）の2019年度定期総会が8日、大阪韓国人会館で開かれた。

権会長は「会を盛り上げられるような30代、40代の人材発掘に力を入れていく」とあいさつした。今年度活動方針は、ふれあい体育広場「関西韓国人体育大会」の各競技大会実施、他地域、各種競技団体との協力体制強化など。

総会には体育会中央本部の趙靖芳専務理事、民団大阪本部から鄭炳采副団長、婦人会大阪本部からも金秋江会長が駆け付けた。

本国研修通じて団員の親睦強化

民団三重本部

【三重】民団三重本部（殷慶基団長）は団員を対象とした2019年度本国研修会を実施した。参加者は35人を数え、本国研修としてはこれまでいちばん多かった。

一行は1日から4日まで滞在。釜山から安東河回村、大韓光復団記念公園、栄州浮石寺、ムソン村などを訪れた。韓屋での宿泊体験ではBBQや伝統方式での鶏肉の水炊きで親族を深めた＝写真。殷団長は「本国研修を通じて文化や歴史に触れながら、韓国人としての誇りをもち、団員たちの親睦がより深まれば」と期待を寄せた。

神戸でブライダル7月に

「マンナム」参加者を募集

【兵庫】カフェでワインを交わしながらカジュアルなパーティーを楽しみませんか！「コリアンブライダル兵庫～マンナム～」が7月21日、神戸市中央区で少人数制のブライダルパーティーを開く。

韓半島にルーツを持つ男女であれば国籍不問。参加費7000円（マンナム会員は6000円）。会場はイタリアン&ワイン クレイド。17時30分開始（受付は17時15分から）。7月5日締め切り。

問い合わせはマンナム（078・642・6303）。

国人会館で2019年度前半期拡大会議を開催した。

呉団長は持論でもある「支部活性化」「多文化共生」「次世代育成」をあらためてアピールしながら「組織力量の強化・求心力のアップ、頼れる民団づくり」を強調。「同胞の相互扶助に全力を尽くす」と決意を述べた。

協議では同本部の19年度推進事業でもある「ネットワークをつくろう！戸別訪問運動」、「次世代育成事業」、民団収益事業などについて意見を交換した。

関西本部でも

たな気持ちで3年間、一層尽力していく」と決意を述べた。

副会長は朴茂秋、李學、南茂、徐美也子、朴英夫の各氏。専務理事は朴美愛氏を再任、常任顧問は李豊羕氏を推薦した。

監事は韓一星、柳基幸の両氏を満場一致で選出した。

今年度活動方針はボウリング大会やオリニフットサル大会の継続開催、各種スポーツ大会の応援など。

民団愛知本部の朴茂安団長をはじめ体育会中央本部の趙靖芳専務理事らがあいさつ。婦人会愛知本部からは李玉順会長が参席した。

海外激安航空券
DISCOUNT AIR TICKET
関空発着 往復航空券
2019年6月17日～7月11日ご出発限定価格（週末・祝祭日を除く）
プサン:15,000円～
ソウル:17,000円～
済州島:25,000円～
（1週間有効、空港税、航空保安税、別途要）
TEL:06-6281-1230 FAX:06-6281-1255
ジーエストラベル
GS TRAVEL 大阪府知事登録旅行業3-1841号
平日 9:30～18:30 土曜 9:30～14:00
〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-13-21 和田由ビル302
地下鉄御堂筋線『心斎橋駅』④番出口より徒歩3分

㈱スーボク不動産
★韓国の不動産のことならお任せください
★不動産管理・売買仲介　★敏速に処理
★墓地管理等　★忘れた先祖の土地調査
★各種ありとあらゆる相談は無料
★皆様の手足となり働きます
大阪市東成区玉津 1-4-22(関済協・6F)
TEL 06-6976-0112 FAX 06-6976-0096
携帯電話 090-8885-9031
代表理事 元容秀
本社）済州道 西帰浦市 西烘洞 440-1
西帰浦市庁内 2F 13号 TEL 82-64-767-8949

日本と韓国のゴルフ会員権の売買 ご相談ください
ゴルフ場売買、ゴルフツアー
YURI GOLF http://yurigolf.jp
株式会社 百合ゴルフ
電話 03-3226-1139（担当・成田）
〒160-0012 東京都新宿区南元町 4-15-408 / FAX 03-3226-1130
金承哲税理士事務所
税金、相続、不動産売買（韓国専門）

韓国財産調査・相続・売買の手続は信頼の
グローバルエース公認仲介士事務所
（ソウル特別市指定グローバル不動産仲介事務所）
公認仲介士　金善湳（キムソンナム）日本語対応可
SEOUL 市九老区京仁路 661, 新道林 Prugio1 次 102-2311
TEL 韓国 02-733-6777　携帯 010ー9114ー3357
日本代理人：行政書士　鄭相憲（チョンサンホン）
みんだん生活相談センター大阪相談員 TEL06-6211-8321
大阪市中央区難波 2-3-11 ナンバ八千代ビル 2 階 D 号室

千秋電気 株式会社
代表取締役　金 豊 成
〒266-0011千葉県千葉市緑区鎌取町273
TEL043-291-5332 FAX043-291-8139

初夏の韓国 旅への誘い

憩う、味わう 癒しのスポット

初夏に向けて韓国旅行を計画する方も多いのではないだろうか。全国には、街の特徴を生かした観光地、お勧めのグルメや地元の人たちに愛されている場所がある。全羅北道全州、江原道、全羅南道のお勧めスポットを紹介する。（写真提供＝韓国観光公社、詳細は同社HP）

「冬のソナタ」のロケ地で知られる南怡島

全州

韓屋村は947棟ある建物のうち、およそ8割の735棟が伝統家屋の韓屋（棟数データは全州市文化観光・全州韓屋村「全州韓屋村現況」から）になる。

新たな楽しみの一つとして注目を集めているのは韓服体験だ。伝統的な韓服以外に、韓服ドレス、カップル韓服、韓国の開花期当時のレトロな洋服などを短時間レンタルし、街を歩くことができる。

この韓屋村全体が一望できるのは、小高い丘の上にある梧木台。丘からは韓屋村で韓服を着て記念撮影する人たちや通りで食べ物を売っている店の人々の姿がよく見える。

伝統家屋が並ぶ全州韓屋村

▶春川タッカルビ

▶全州ビビンパ

市民の憩いの場で近年、人が急増中の完山公園（完山七峰）は、元々公園近くに住む地元のキム・ヨンソプさんが1970年代から40年以上の間、さまざまな花を植えて手入れしてきた場所だ。

さらに100年の歴史を持つ全州南部市場の2階には青年モールが開設され、若者たちでにぎわっている。グルメは、有名な全州ビビンパ、コンナムルクッパ以外に、地元の人たちが愛してやまない「ムルカルビ」がお勧め。水のようなスープで煮込んだ寄せ鍋で人気がある。

全州のおしゃれな通り、客理団キルにはカフェ、レストラン、セレクトショップなど30店舗があり、旅の疲れを癒すのに最適だ。

江原道

江原道は手付かずの自然が美しいまま残っている。韓国を代表する名山の雪岳山をはじめ、ドラマや映画、CMによく登場する南怡島、関東八景（江原道の東海岸の景勝地）の一つである洛山寺がある。

江陵を旅行するなら絶対に外せない烏竹軒は、母の鑑と呼ばれる申師任堂と、彼女の息子で朝鮮朝時代を代表する学者である栗谷李珥が生まれた生家。烏竹軒からほど近いところに位置する上流階級の伝統家屋である船橋荘も訪ねてみたい。

雪岳山近くにある大浦港は東海岸で有名な漁港で、美味しい海産物を食べることができる。春川の明洞タッカルビ通りでは、約50年の歴史を誇る春川タッカルビを食すことができる。

江陵では、正東津海岸のレールバイクに乗って美しい海辺をみながらのんびり過ごしたい。

全羅南道

全羅南道は飛行機や電車、バスを作って旅するには便利なところ。全羅南道の務安国際空港をはじめ、首都ソウルと結ぶ高速鉄道も走っているので気軽に利用できる。

お勧めの場所は、光州松汀駅前にある1913松汀駅市場。従来の市場の概念を打ち破った新しいスタイルの市場で、伝統市場で定番のグルメに加え、バゲットバーガー、紅参ヨーグルトなど個性的なグルメがたくさんある。全羅道の方言で書かれたカレンダーやノートなどを販売する記念品店「ヨクソサン」も市場の人気店だ。

光州で食べておきたいグルメといえば松汀トッカルビ。光州松汀駅から歩いて約10分のところにある光山区庁の近くには、光州松汀洞トッカルビ通りがある。トッカルビとは、牛カルビ肉を粗びきにしハンバーグ状に成形して焼いた料理で、外国人観光客にも食べやすいと人気だ。

個性的なグルメを味わえる1913松汀駅市場

そして羅州のお勧めはコムタン。全国にその名がとどろく羅州コムタンは通常の牛の骨を使って出汁をとるやり方とは違い、バラ肉とスネ肉を煮込み、澄んだスープのあっさり味が自慢だ。

文化財の羅州錦城館は、客舎として使われた建物。羅州牧使内衙（琴鶴軒）は、朝鮮朝時代に羅州牧の長として派遣された牧使が住んでいた。牧使内衙では宿泊も可能。

癒しの旅に最適な観光スポットといわれる務安。務安邑バスターミナルの周辺にある務安テナガダコ通りには、約30軒の店が軒を連ねており、テナガダコの刺身和えや鍋、テナガダコのビビンパ、牛カルビとテナガダコを贅沢に使った全羅南道霊岩郡の郷土料理、カルナクタンなど、多彩なメニューを楽しめる。

海が好きな方にはトンモリ海水浴場や白い蓮の花が咲き乱れる務安回山城蓮池がある。

時のかがみ

桑畑　優香（ライター・翻訳家）

KCON　若さが圧倒

日韓合同グループIZ*ONEも登場（写真上）。3日間で過去最大規模の8万8000人を動員した

©CJ ENM Co., Ltd, All Rights Reserved

10代、20代の女子たち 日韓の垣根さらに低く

韓国文化の今が一堂に会すイベント、KCONが、5月17日から19日までの3日間、千葉の幕張メッセ国際展示場ホールで開催された。KCONとは、K-CULTUREのコンベンションという意味。CJ ENM株式会社が2012年から世界各地で開催し、日本では5回目を迎えた。

毎年ずっとKCONを取材してきたが、今回は大きな転機に気づいた年だった。その一つが、コンベンションエリアの変化だ。まず、幕張メッセの会場に踏み入れて感じたのは、「広い！」「若い！」ということ。ビューティー、音楽、フード、ファッションなどをテーマにしたブースが並ぶスペースが、昨年の1・5倍に広がっていたのだ。

そこに集う人たちは10代と20代の女子が大半を占めている。彼女たちの視線の先にいるのは、日韓ガールズグループIZ*ONEや、力強いダンスで魅せるソロアーティストのチョンハだ。「KCON GIRLS」と題した特設エリアに設けられたステージに旬の女性アーティストたちが登壇。トレンドリーダーである彼女たちのお気に入りコスメやファッションなどについて、トークが繰り広げられていた。

また、アニメのキャラクターが描かれたコスメのブースにも女の子たちの行列が。気になって話を聞いてみると、実写のドラマをアニメ化したキャラクターとコラボレーションした商品とのことだった。韓国の超若手アイドルたちをキャスティングした、高校を舞台にしたウェブドラマで、地上派では放送していない。

それにもかかわらず、「いつも見ています」と、群馬県から来た女子高生（16歳）はニッコリ。韓国のエンタメがネットや携帯電話を通じて広まり、それを日本の10代の子たちがいち早くキャッチしているのだ。

トレンドを求めてKCONに来るのは、ブースの出展者側も同様だ。

「昨年のKCONをきっかけに、新しい本が生まれました」と明かすのは、出版社クオンの金承福代表だ。『K-POPがきっかけで韓国語を話せるようになったけど、文学にはまだなじみがない』という声が多かった。そこで、日韓両国の言葉で気軽に読めるシリーズを作ったんです」と、「文学ショートショート」を手に取って見せた。

また、ハングル能力検定協会事務局の鄭誠根さんは、「ハングルで文章を書くことができる中高生が多いことに驚いた」と言う。会場の一角にあったアーティストへのメッセージを書く壁が、ハングルで埋め尽くされていたのだ。

「ハングル能力検定も若い世代にもっとアピールしていきたいと思っています」

KCONのもう一つの目玉であるコンサートでは、TWICEをはじめ、PENTAGON、公園少女、NATUREなど日本人を擁するグループも多数登場。日韓のメンバーがともに歌い、それに熱狂する若者たちを見ながら、日韓両国の文化の垣根がますます低くなりつつある現状を肌で感じた3日間だった。

総領事館シェフと一緒に 韓国料理を楽しむ

兵庫

韓国食文化交流教室「韓国総領事館シェフと一緒に作る韓国料理①」が5月31日、潮芦屋交流センター（兵庫・芦屋市）で開催され、地域の日本人ら24人が参加した。駐神戸韓国総領事館（朴起準総領事）、兵庫県国際交流協会、兵庫県の三団体主催で、地域の食材を使っての開催は初めて。

初めに、同領事館のシェフ・柳元在さんが、韓食の定義や特徴、種類について説明したあと、調理室に移動。各6人4テーブルに分かれて、兵庫県明石市の特産品明石ダコを使った「タコチャプチェ」と「タコポックン（タコ炒め）」の2品に挑戦した。柳シェフは、明石ダコは、弾力があり韓国料理に適している」と話しながら、材料の切り方や味付けなど各テーブルを回り指導した。参加者たちは熱心に柳シェフの説明を聞きながら、調理に悪戦苦闘しながらも出来上がった料理に「美味しそう」と満足気な表情で試食した。

朴総領事は「韓日両国の相互理解、友好のために食文化の交流は重要な役割。美味しく味わいながら交流を深めてくれることを願っている」と期待を込めた。同交流教室はこれからも継続していくとしている。

神戸韓国総領事館シェフの柳元在さん（中央）が指導

韓服体験に13人が参加

一般社団法人韓服普及協会主催「第5回大学生による韓国民族衣装【韓服】を自分で着てみよう体験」が5月29日、東京・新宿区の韓国文化院で開かれた。今年は中国、台湾を含む3カ国の大学生13人（うち男性一人）が参加した。

同会代表理事の李香順から韓服の説明と着付けを学んだ参加者たちは、お気に入りの韓服1着を選んで試着した。

李香順さんの指導による礼節体験後には、参加者全員が韓国庭園に出て、自由撮影を楽しんだ。

飲食知味方の世界

음식디미방

趙善玉

贅沢な具材のお餅

今回はチャプカピョンポッと言って、餅米粉のお餅です。材料は、干し柿、栗、なつめ、松の実、そしてハチミツを使います。現代もこれらの具材は安価ではありませんが、朝鮮朝時代はとても贅沢品でした。

チャプカピョンポッ

◇材料（4人分）

もち米粉2カップ、塩3g、お湯大さじ3、ハチミツ大さじ2、松の実20g、干し柿2個、茹でて皮をむいた栗7個、ナツメ10個

◇つくり方

1. 干し柿、栗、ナツメを細かくみじん切りにして混ぜ合せておく。
2. もち米粉をふるいにかけて塩を入れて混ぜ、お湯で練り、均等な大きさに切り分け丸くする。
3. 沸騰したお湯に②を入れて茹で浮いてきたら40秒程度してから、冷たい水で粗熱を取り、ザルで水気をきる。
4. ③にハチミツを塗ったらザルにのせて余分なハチミツをおとし①をまぶして、松の実を上にのせて出来上がり。

すべての具材をみじん切りにし、餅米粉を固めに水で練って、食べやすい大きさに切り、茹でてからハチミツにくぐらせて、みじん切りにした具材をまぶして出来上がりです。とても簡単です。

皆さんに召し上がっていただくと、第一声が「すごく美味しい」です。不思議なのは私の知っている限り、この料理は現代に伝わっていません。それは、チャプカピョンポッの書かれた『飲食知味方』の存在がほとんど韓国で知られていなかったからです。本書は約60年前に原書が発見されましたが、私たちが知っている韓国料理以上の事柄がたくさん書かれていました。

私自身、韓国料理を作るうえで疑問に思っていたことが、本書の料理を勉強したおかげで多くの謎が解けました。料理人として、この料理書に出会えたことは本当に幸せなことでした。

演奏会

◆第6回韓国芸術綜合学校＆東京芸術大学交流演奏会2019 in 東京芸大「日韓の俊英なピアニストによる華麗な競演」

22日。14時開演。東京芸術大学奏楽堂（大学構内）。入場無料。

毎年、開催地を交代して開催されている。今回は、両校合わせて8人の若いピアニストが登場する。

問い合わせは東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻（050・5525・2331）。

公演

◆安聖民パンソリ「興甫歌」完唱公演

29日。14時開演。吹田市文化会館メインシアター中ホール（大阪）。前売り4000円、当日4500円。チケットはFAX、チケット購入フォームで申し込み。

安さんは大阪・生野区を拠点に活躍している在日3世。2016年に韓国の重要無形文化財第5号パンソリ「水宮歌」の履修者に在日で初めて正式認定された。

問い合わせは「興甫歌」公演実行委員会（06・6711・7602）コリアNGOセンター内。

上映会

◆韓国映画企画上映会

7月10日。15時（昼の部）、19時（夜の部）。韓国文化院（東京・新宿区）。夜の部は、事前に同院ホームページから申し込み。各回300人。6月30日締切。当選者に7月3日までに確認書をメールする。

ユン・ガウン監督の「わたしたち」（写真）上映。出演はチョ・スイン、ソル・ヘインほか。問い合わせは同院（03・3357・5970）。

李朝古美術　登録商標　祇園精舎
〒573-0013 枚方市星丘3-13-5　080-3136-5682（清野昭雄）

夢、そして未来へ・・・
あなたの明日を応援します。
あすか信用組合
ASUKA CREDIT COOPERATIVE
理事長　金　哲也

東日本1都1道7県を結ぶ、
あすか信用組合のネットワーク
お申し込み・お問い合わせは、お近くの本・支店へどうぞ。

あすか信用組合店舗一覧

本店営業部	☎03-3208-5101	蒲田支店	☎03-3733-5101	盛岡支店	☎019-635-9100
上野支店	☎03-3832-5141	浦和支店	☎048-822-1131	郡山支店	☎024-922-7200
恵比寿支店	☎03-5798-2551	熊谷支店	☎048-523-7181	ローンセンター	☎03-3208-5132
立川支店	☎042-522-5131	仙台支店	☎022-221-3361	上野ローンセンター	☎03-5812-2391
錦糸町支店	☎03-3633-8421	札幌支店	☎011-521-0131	国際融資推進センター	☎03-3208-5108
池袋支店	☎03-3983-5241	青森支店	☎017-777-1448		
足立支店	☎03-3849-5111	秋田支店	☎018-833-5111		

http://www.asuka-c.jp